

令和6年度  
千葉大学大学院教育学研究科  
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻  
芸術・体育系  
美術教育問題群

選 択 科 目		
共通問題	美術教育	1 ページ

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて1ページです。選択科目が印刷されています。
3. 試験時間は、10:00～11:30です。
4. 解答用紙は3枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 共通問題は、受験生すべてが解答すること。
6. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 芸術・体育系 美術教育問題群

選択科目 共通問題

問題1 以下の文章は1963年にアメリカの美術教育学者ジェローム・J・ハウスマンが書いたものです。下線部を訳しなさい。(50点)

著作権保護の観点から、公表していません。

---

---

---

---

---

---

出典: Hausman, Jerome J. Contemporary Art and Art Education. *Studies in Art Education*, vol. 5, no. 1, 1963, pp. 82-91.

問題2 20世紀以降、古典的な絵画や彫刻とは大きく異なる表現が数多く生み出され、現在もそれは続いています。普通教育に関わる美術教師はそうした状況にどのように向き合うべきか、自分の考えを述べなさい。(50点)







令和6年度  
千葉大学大学院教育学研究科  
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻  
芸術・体育系  
美術教育問題群

選 択 科 目			試 験 時 間
専門領域問題1	美術科教育理論	1 ページ	13:30~15:00
専門領域問題2	美術理論・美術史	2 ページ	13:30~15:00
専門領域問題3	水彩静物画(実技)	3 ページ	13:30~17:00

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて3ページです。選択科目の専門領域問題が印刷されています。
3. あらかじめ選択科目として届け出た科目について解答すること。それ以外の科目について解答した場合、採点の対象となりません。
4. 「専門領域問題1 美術科教育理論」の解答用紙は3枚、「専門領域問題2 美術理論・美術史」の解答用紙は2枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 「専門領域問題3 水彩静物画(実技)」の受験番号の記載については監督者の指示に従ってください。
6. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 芸術・体育系 美術教育問題群

## 選択科目 専門領域問題 1 美術科教育理論

問題1 以下の三つの言葉から一つ選び、説明しなさい。なお、選択した語句の番号を解答欄左上部の（ ）に必ず記入すること。(30点)

1. 対話型鑑賞
2. 頭足人
3. 芸術による教育

問題2 図画工作及び美術科において、学校が所在する地域に関わる事象を取り入れることには、どのような教育的な意義があると考えますか。また、実施する際に想定される課題も挙げ、その課題に対して授業者側からの解決策も含めて記述しなさい。(70点)

学校教育学専攻 芸術・体育系 美術教育問題群

## 選択科目 専門領域問題2 美術理論・美術史

問題1 自身が赴いた美術館での体験について、できるだけ具体的に記述し、その過程において生じた（生じうる）学びについて、図画工作・美術科教育の観点から自分の考えを述べなさい。（100点）

※美術館については国内でも国外でも構わない。

令和6年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻 芸術・体育系 美術教育問題群

選択科目 専門領域問題3 水彩静物画（実技）

問題1 与えられた対象物を写生し，着色しなさい。（100点）









